



◆◆◆ 国際通貨研究所メールマガジン（第73号 2018/4/2 発行）

◆◆ <<https://www.iima.or.jp/>>



◇ 1. 理事長 渡辺博史 コラム◇

ドル放れ ドル離れ

<<https://www.iima.or.jp/Docs/merumaga/2018/20180402watanabe.pdf>>

先月初めに、東南アジアの三カ国（シンガポール、タイ、ヴェトナム）を回ってきたが、これらの国をはじめとする ASEAN 各国で、「ドル放れ ドル離れ」が起きている…

◇ 2. 専務理事 倉内宗夫 コラム◇

憂慮される社会保障制度と国家財政

<<https://www.iima.or.jp/Docs/merumaga/2018/20180402kurauchi.pdf>>

漫画サザエさんの新聞連載が始まったのは1960年代で、その時お父さんの波平さんは定年前の54歳であることを知った。国民皆保険・皆年金制度が実施されたのは1961年…

■ ホームページ 「IIMAの目」 ■

短編コラム「IIMAの目」を、ホームページ最上部にて毎週初更新掲載しています。是非ご覧ください。

<<https://www.iima.or.jp/research/column/index.html>>

1. 「次期 ECB 総裁人事とユーロ圏の今」 武田紀久子
2. 「インドの予算案におけるモディ政権の地方・農村対策」 中村明
3. 「左派オブラドール氏が優位に立つメキシコ大統領選」 森川央
4. 「CLM（カンボジア、ラオス、ミャンマー）諸国における株式市場の現況」 竹山淑乃

■ IIMA Global Market Volatility Index・購買力平価グラフの更新 ■

<<https://www.iima.or.jp/research/ppp/index.html>>

◀掲載内容▶

○IIMA Global Market Volatility Index

（グローバルな金融・資本市場のリスク度を表す指数）

○購買力平価グラフ

(ドル円) (ユーロドル) (ユーロ円)

■ 今月の新着レポート

1. 「ソブリン・ウェルス・ファンド

～『サンティアゴ原則』から10年を経た現状と課題～」武田紀久子

https://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2018/NL2018No_7_j.pdf

21世紀に入り急拡大を遂げ、自国経済や国民福祉のみならず、グローバル金融市場における存在感や影響力を格段に高めたSWF。2008年に行動規範が策定された背景、及び、その後今に至る展開を分析する。

2. 「米国との比較から読み解くわが国株式発行市場の変化」平松拓

https://www.iima.or.jp/Docs/topics/2018/315_j.pdf

わが国の上場株式についてここ2-3年、ネットの発行額がマイナスに転じており、これまでとは異なる傾向を示している。本稿では、この上場株式の発行市場における変化の示唆するところを、米国との比較を通して考えてみる。

3. 「ドル建て投資ポートフォリオの為替リスクヘッジ戦略

～Hedging Strategy of Foreign Exchange Rate Risk Based on Mean Reversion of the Real Exchange Rate Index of Yen against Dollar～」竹中 正治

https://www.iima.or.jp/Docs/report/2018/no1_2018_j.pdf

本論は実質相場指数の平均回帰の性質を利用した外貨（米ドル）建てポートフォリオの為替リスクの効果的なヘッジ手法の提示を試みたものである。実質相場指数が回帰する長期的な平均値は2通りについて、またヘッジ操作の手法は3ケースに分けて検証した。

4. 「パナマの経済動向と今後の課題」荻野 泰治

https://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2018/NL2018No_6_j.pdf

パナマは、運河関連サービスの好調や独立当初からの自国通貨のドル化により、他の中南米諸国と比べ高成長を続けている。しかし、運河関連サービス以外が脆弱であるため、今後の成長の持続性について分析する。

5. 「南アフリカ経済と政治の見通しについて」潮田 玲子

https://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2018/NL2018No_5_j.pdf

2018年2月、与党アフリカ民族会議（ANC）の新党首ラマポーザ氏が、ズマ前大統領の辞任を受けて新大統領に選出された。ズマ派が残存する議会および党員をまとめつつ経済を改善できるか、その政治的手腕が注目される。

6. 「アジア債券市場のグローバル化の進展状況

～市場のさらなる発展に不可欠な外国人投資家～」山口 綾子

https://www.iima.or.jp/Docs/topics/2018/314_j.pdf

国内投資家の厚みに欠けるアジア新興国・開発途上国にとり、外国人投資家を呼び込むことは、市場の活性化・効率化に繋がることが期待できる。アジア債券市場は、地域金融協力のもと発展を遂げてきたが、グローバル化はどの程度進展してきたのかを探るレポート。

7. 「Changes of Tokyo Financial Market

: From a Perspective of a Global Financial Center」Mitsuru Yaguchi

https://www.iima.or.jp/Docs/newsletter/2018/NL2018No_3_e.pdf

日本金融通信社「月刊金融ジャーナル」2018年2月号への寄稿論文『東京金融市場の変遷 ～国際金融センターの観点から』の英訳版

■ 今月の IIMA

今年の東京の桜の開花日は3月17日と平年より9日早いものでした。IIMAの近くの桜並木（通称「江戸桜通り」）でも、それを背に写真を撮る観光客を沢山見かけました。

しかし、その穏やかな天候とは裏腹に、世界では政治の嵐が吹きすさんでいます。3月のイタリア総選挙ではいずれの党も議席の過半数を獲得せず、政治的混乱の火種をかかえました。米国では、トランプ大統領の通商・外交政策との方向性の違いで幹部の辞任・解任が相次ぎました。わが国でも、国有地売却問題で今後の政権運営が滞るとの声が高まっています。それらの政治的リスクが、堅調に推移している世界経済の足枷となるおそれがあります。

こうしたなか、IIMAも新しいメンバーを迎えて平成30年度のスタートを切りました。今年度もタイムリーかつ価値のある情報発信に努めて参ります。皆様のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い致します。

【バックナンバー】

<https://www.iima.or.jp/mailmagazine.html>

【次号】

2018年5月1日配信予定

【メールマガジンの配信停止・配信先変更】

<https://m.entryform.jp/m/iima/>

【各種お問い合わせ】

admin@iima.or.jp

※閲覧には Adobe Reader が必要です。

Adobe Reader のダウンロードはこちらから

→<http://get.adobe.com/jp/reader/>

本メールは配信専用のアドレスからお送りしております。

返信をいただいても当方では受け取ることができません。

◇発行◇

公益財団法人 国際通貨研究所

〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町 1-3-2 三菱東京 UFJ 銀行日本橋別館 12 階

[HP] <https://www.iima.or.jp>

Copyright (C) IIMA All Rights Reserved.